



2022年11月7日

各位

上場会社名 岩崎電気株式会社
 代表者 代表取締役社長 伊藤 義剛
 (コード番号 6924、東証プライム市場)
 問合せ先責任者 取締役上席執行役員経営企画室長 池田 顕司
 (TEL 03-5846-9010)

業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

2022年5月12日に公表しました2023年3月期の業績予想および配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	55,000	3,300	3,300	2,400	326.91
今回発表予想(B)	55,000	2,300	2,400	△ 900	△ 122.42
増減額(B)－(A)	—	△ 1,000	△ 900	△ 3,300	
増減率(%)	—	△ 30.3	△ 27.3	—	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	53,185	3,287	3,462	2,330	313.01

修正の理由

2023年3月期通期連結業績予想につきまして、売上高は当初計画通りに推移すると見込んでおります。一方で、利益面において、価格改定を行うなど売価改善には努めておりますが、主要材料の調達環境は想定以上に悪化しており、今後も材料仕入価格の高騰、長期化する材料供給不足に伴う生産性の低下、輸入材料における円安の影響により、製造原価の上昇が想定されます。これらの動向を踏まえ、営業利益、経常利益において前回予想を下回る見込みとなりました。さらに、2022年10月14日に公表いたしました「連結子会社の清算に関するお知らせ」の通り、米国の連結子会社であるEye Lighting International of North America, Inc.の清算により、2023年3月期の連結決算において2,700百万円の特別損失が発生する見込みとなり、親会社株主に帰属する当期純利益についても大幅に前回予想を下回る見込みとなりました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 配当予想の修正について

2023年3月期配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
前回発表予想	—	0.00	—	130.00	130.00
今回発表予想	—	—	—	—	—
当期実績	—	0.00	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	—	0.00	—	130.00	130.00

修正の理由

当社は、株主配当については安定的な配当の継続を基本とし、将来の事業展開に備えて内部留保を勘案しつつ、当期の業績ならびに事業環境等を考慮して、配当金を決定しております。具体的な指標として、連結配当性向30%以上を目安におき、今まで以上に株主の皆様への利益還元を重視し、業績に応じた継続かつ安定的な配当を実施してまいりたいと考えております。

当期の配当金につきましては、1株当たり130円とさせていただいておりましたが、今回の業績予想の修正などを総合的に勘案し、期末配当金を未定へ修正させていただきます。

以上